

適期・適量の穂肥で、高温に負けない稲体を目指しましょう！

1 現在の生育状況と7月の気象予報

- ・6月18日現在、コシヒカリBLは「草丈：並～長」、「茎数：並～多」、「葉数：やや早～早」「葉色：やや淡～並」の稲姿となっています。
- ・1か月予報（6月18日新潟地方気象台発表）によると、7月は平年に比べ気温は平年並か高くなる見込みです。
- ・現在のコシヒカリBLの生育及び今後の気象予測から、生育は平年より早まると予想されます。穂肥の時期・施肥量は、稲の生育を確認の上加減してください。また、カメムシ類の多発生が懸念されるため、畦畔の草刈りを徹底してください。

7月23日から9月28日までの間、「フェーン・高温対策情報」を糸魚川地域振興局農林振興部のメルマガで週2回（月、木）配信します。配信ご希望の方は、右の2次元コードを読み取り「メール作成画面はこちら」から「ngt112040@pref.niigata.lg.jp」までメールをお送りください。その際、ドメイン名「pref.niigata.lg.jp」からのメールが受信できるよう設定をお願いします。



2 穂肥施用（分施肥体系）

○出穂期の見込みと穂肥の施用時期・窒素施用量のめやす・ポイント （平坦地の5月13日頃の田植えに対応）

品 種	出穂期 (平年値)	1回目		2回目		3回目	
		時期(出穂前日数) 窒素施用量	ポイント	時期(出穂前日数) 窒素施用量	ポイント	時期(出穂前日数)	ポイント (コシヒカリBL)
こしいぶき	7月23日頃 (7/24)	6月30日頃 (-23日) 1～1.5kg/10a	葉色を落とさないよう窒素が早く効く「 <u>化成肥料</u> 」を必ず施用する。	7月9日頃 (-14日) 1～1.5kg/10a	1回目同様		葉色が淡い場合（出穂期6日前の葉色でSPAD値33以下）窒素成分で1kg/10a施用する。
コシヒカリBL※	8月1日頃 (8/2)	7月12日～15日頃 (-20～-17日) 1～1.5kg/10a	生育状況(草丈、葉色、茎数)を見て慎重に判断する。	7月20日頃 (-12日) 1.5～1.8kg/10a	品質・収量向上のため確実に施用する。	7月29日 (-3日)	

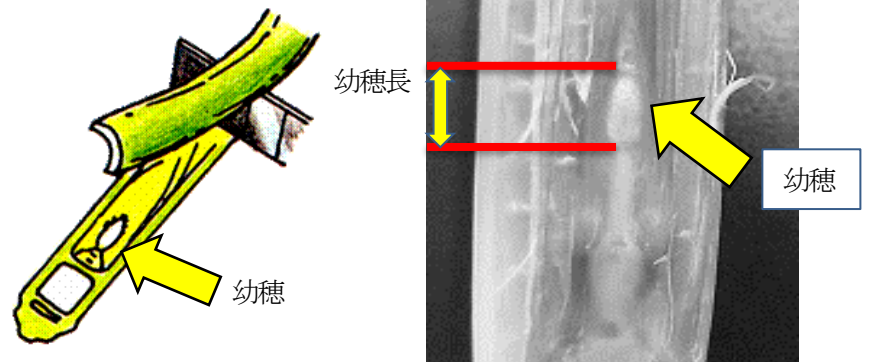
※コシヒカリBLは越後の輝き有機50穂肥を使う場合のめやす。有機質50%以上の肥料を使わない場合は18～15日前と10日前とする。

3 コシヒカリBLの穂肥診断（越後の輝き有機50穂肥の場合）

(1) 出穂時期の確認

- ・ほ場内の平均的な大きさの株、複数株から抜き取った親茎（一株の中で一番長い茎の根元）をカッターで縦に切り、幼穂の長さを確認します。
- ・適期に施用できるよう、7月上旬から定期的に確認しましょう。

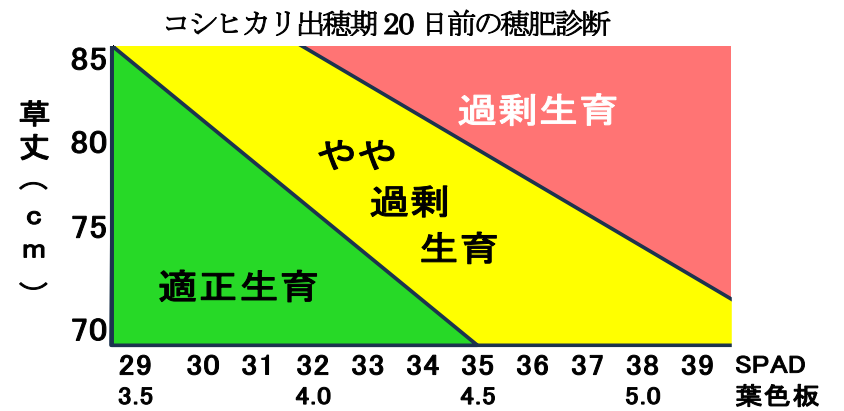
幼穂長 (cm)	出穂前日数めやす	穂肥診断めやす
0.1	24 日 前	—
0.4	20 日 前	1 回目穂肥時期
4.0～6.0	12 日 前	2 回目穂肥時期



(2) 1回目穂肥の診断

- ・右の図を参考に、出穂期20日前の草丈と葉色を見て判断しましょう。

生育診断結果	1回目穂肥時期	窒素施用量 (施肥量)
適正	出穂期20日前	1～1.5kg/10a (「越後の輝き有機50穂肥」)
やや過剰	出穂期17日前	で8～12kg/10a)
過剰	施用しない	—



※葉色が1回目穂肥前に急激にさめてきている（SPAD値30以下になりそうな）ほ場は、1回目穂肥時期を2～3日早めましょう。

コシヒカリ出穂期12日前の穂肥診断

(3) 2回目穂肥の診断

- ・出穂後の栄養状態を良くすることが「未熟粒」の発生軽減に繋がります。
- ・出穂期12日前頃に葉色を確認し、表を参考に穂肥量を決めて必ず実施してください。
- ・1回目穂肥が出来なかったほ場でも、必ず窒素成分で1kg/10aは施用しましょう。
- ・全量基肥（一発基肥）体系でも、出穂期の葉色（SPAD値）が33を下回ると予想される場合は、出穂期12日前頃に窒素成分で1～1.5kg/10aをめやすに追加しましょう。

出穂期12日前 葉色 (SPAD 値)	ほ場の地力	施用窒素量 (kg/10a)	越後の輝き 有機50穂肥 施肥量 (kg/10a)
36以上	並～低	1kg	8kg
33以上	並	1.5kg	12kg
36未満	低	1.8kg	15kg
33未満	並～低	1.8kg	15kg



止葉の基の白い部分とその前の葉の元の白い部分が揃った頃が出穂期10日前

本田内のヒエやホタルイの残草が多いと、カメムシの餌場となり斑点米の発生につながります。早めに除草剤による対策を行いましょう。除草剤を使用する際は、使用時期等登録内容をよく確認！

『収量・品質向上！糸魚川産米』

「コシヒカリBLEコライス栽培」に取り組みましょう。

お問い合わせ先

JAえちご上越ひすい営農センター TEL 0120-640-184
糸魚川NOSAIセンター TEL 0120-916-406
糸魚川地域振興局農林振興部 TEL 553-1906
(農業普及指導センター)

糸魚川市農林水産業振興協議会（糸魚川市、JAえちご上越、NOSAI新潟、糸魚川地域振興局農林振興部）